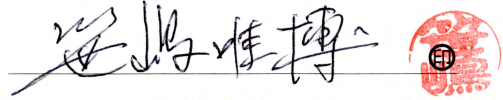


平成24年8月2日

厚生労働大臣 殿

「原発性リンパ浮腫に関する政策への共同提言」

笹嶋 唯博

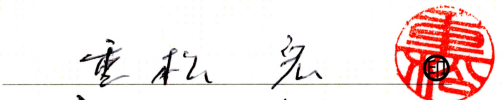


厚生労働省難治性疾患克服研究事業「原発性リンパ浮腫の患者動向と診療の実態把握のための研究」および

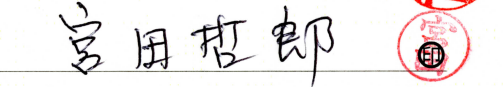
「原発性リンパ浮腫全国調査を基礎とした治療指針の作成研究」 研究代表者

原発性リンパ浮腫診断治療指針作成委員会 委員長

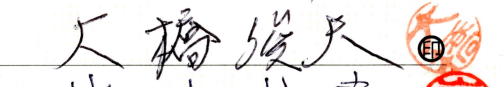
重松 宏 日本脈管学会 理事長



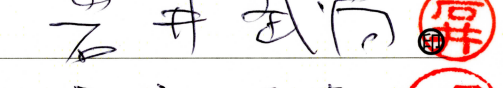
宮田 哲郎 日本血管外科学会 理事長



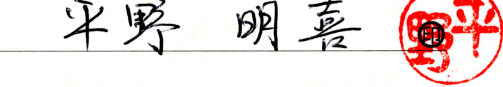
大橋 俊夫 日本リンパ学会 理事長



岩井 武尚 日本静脈学会 理事長



平野 明喜 日本形成外科学会 理事長



厚生労働省難治性疾患克服研究事業により行った原発性リンパ浮腫全国疫学調査ならびに原発性リンパ浮腫患者 QOL 調査から、原発性リンパ浮腫に関する日本での問題が明らかとなった。本疾患を診療する医師、診療を受ける患者の意見を集約し、原発性リンパ浮腫診療に関する現状を改善するために、以下の施策を速やかに実行していただくよう研究班ならびに日本血管外科学会、日本脈管学会、日本リンパ学会、日本静脈学会、日本形成外科学会と共同で提言する。

記

1. 現在保険適用外で診療されている原発性リンパ浮腫の実態に鑑み、原発性リンパ浮腫診断治療指針に推奨された医療体系について保険収載し、患者負担の軽減を図ること。
2. 原発性リンパ浮腫を完治させるため、治療手段の開発を基礎研究から臨床研究に至るまで国として支援し、強力に推し進めること。

以上